

平成 25 年 8 月 5 日 発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

農 研 速 報 【最終版】

麦の生育状況(龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育(作柄・品質)概況
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 9 日播種 小麦 (農林 61 号) (さとのそら) 六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール) 二条大麦 (ミカモゴールデン)	龍ヶ崎における平成 25 年産(24 年播種)麦類における気象・生育の経過, 収量・品質は以下の通りである。 1) 気象・生育経過 気温は, 11 月～2 月まで低め(11～12 月・2 月中下旬はかなりの低温)に推移したが, 3 月以降高め(3 月～4 月上旬はかなりの高温, 5 月上旬はかなりの低温)に推移した(図 1)。降水量は, 播種直後の 11 月にまとまった降雨が, 1 月中旬には積雪を伴う降雪が, 4 月 3 日に暴風雨があったほかは平年並み～やや少なめに推移し, 特に出穂後の 5 月以降は降水量が少なかった(図 2)。またそれに伴って, 日照時間は平年並み～やや多かった(図 3)。 2 月までの低温により, 麦類全体で生育が遅延し生育量も少なめに推移したが, 3 月からの高温によって生育が早まり, 11/9 播種麦類の出穂期は, 農林 61 号で平年差－4 日(4 日早い), カシマムギで－1 日, ミカモゴールデンで±0 日となった。また, 出穂後の気温が平年並み～やや低めに推移したことにより, 11/9 播種麦類の成熟期は農林 61 号で平年差±0 日, カシマムギで±0 日, ミカモゴールデンで+2 日となった(表 1・図 1)。
	11 月 21 日播種 小麦 (農林 61 号) (さとのそら)	2) 収量及び品質 農林 61 号は, 稈長が 11/9 播種でやや短く 11/21 播種でやや長くなった。両播種期とも穂長が長く, 穂数が平年並み～やや多くなった。整粒重は 11/9 播種で平年比 137%の 71.4 kg/a, 11/21 播種で平年比 140%の 70.2kg/a とかなり多くなった。両播種期とも, 千粒重が重く容積重が平年並み, 粗タンパク質含量がやや高くなった(表 1)。 カシマムギは, 稈長が短く穂長が平年並みであったが, 穂数が多くなった。整粒重は平年比 138%の 72.0 kg/a とかなり多くなった。千粒重・容積重ともに平年よりやや重く, 粗タンパク質含量が平年よりやや高くなった(表 1)。 ミカモゴールデンは, 稈長がやや長く, 穂長が長く, 穂数がやや多くなった。整粒重は平年比 187%の 47.0 kg/a と極めて多くなった。千粒重・容積重ともに平年より重く, 粗タンパク質含量が平年並みとなった(表 1)。 出穂期～成熟期にかけて少雨多照条件が続く, 登熟が極めて良好となったため, 特に大麦における整粒歩合の増加が目立った。外観品質は小麦・大麦ともに平年並み～やや良くなり, 検査等級は 11/9 播種の農林 61 号が形質不良で 2 等だったほかはすべて 1 等となった(表 1)。

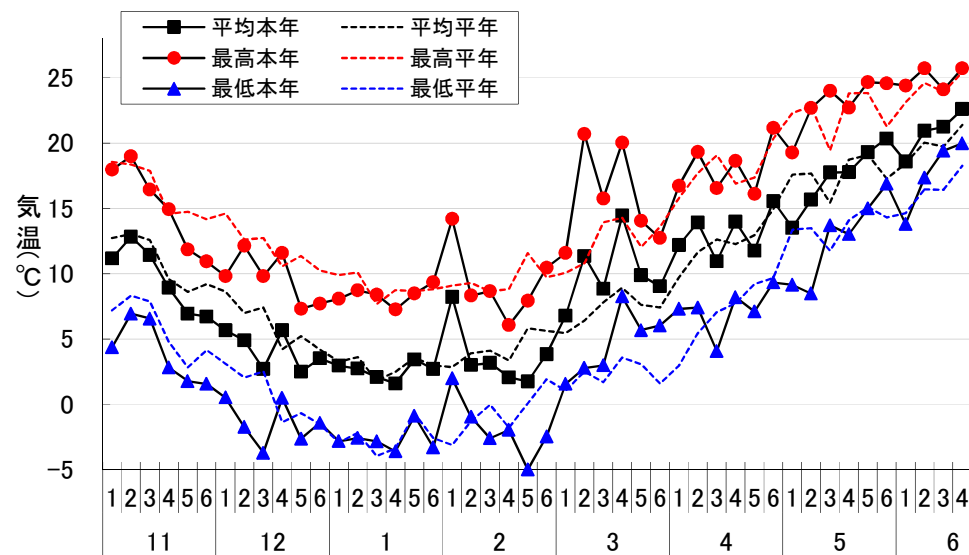


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)

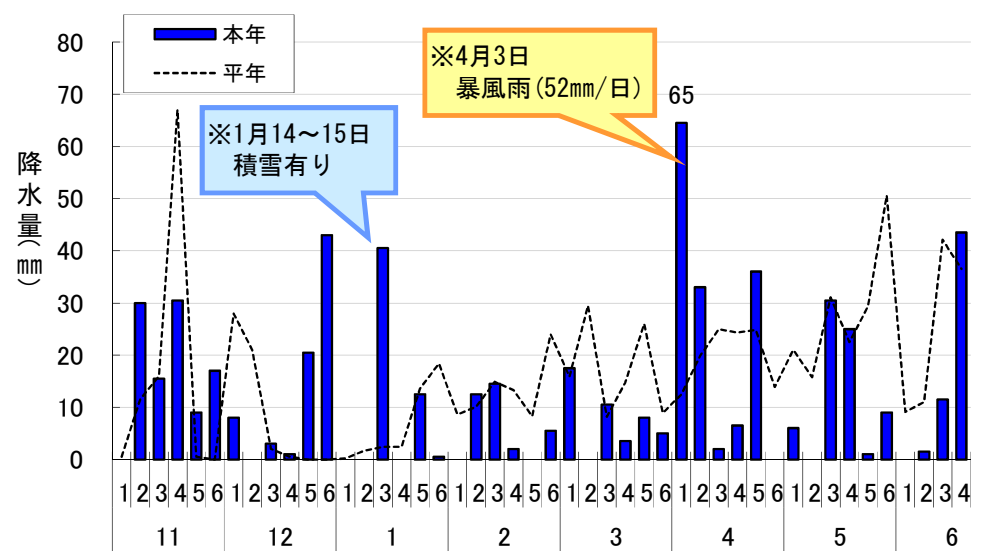


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)

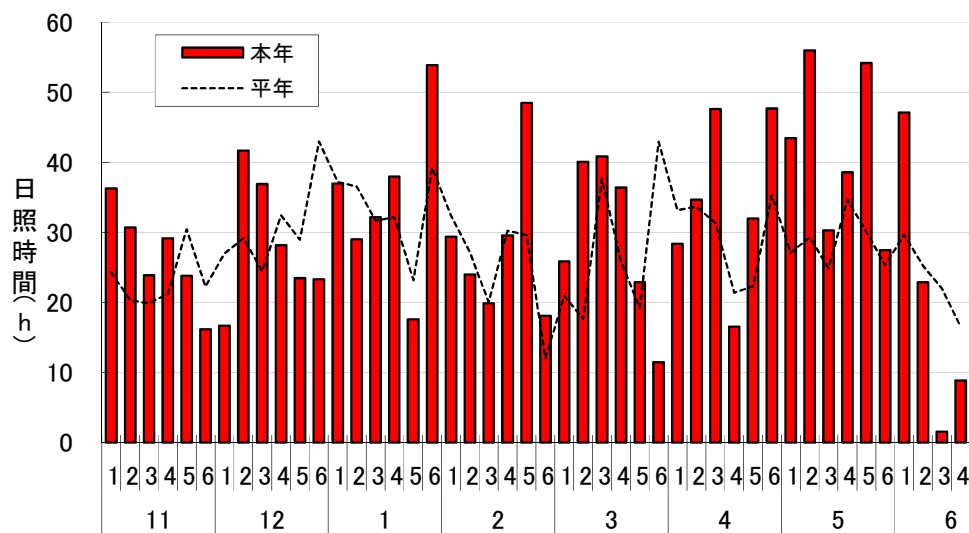


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)

表1 輪換畑における麦類の生育及び収量・品質(龍ヶ崎市, 水田利用研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			倒伏程度			稈長			穂長		
			本年値 (月・日)	平年値 (月・日)	平年差 (日)	本年値 (月・日)	平年値 (月・日)	平年差 (日)	本年値 (日)	平年値 (日)	平年差 (日)	本年値 (0-5)	平年値 (0-5)	平年差 (0-5)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)
11.9	小麦	農林61号	4.17	4.21	-4	6.8	6.8	0	52	48	4	0.4	1.4	-1.0	97	101	96	8.9	8.0	111
		さとのそら	4.14	4.22	-8	6.4	6.7	-3	51	47	4	0.0	0.0	0.0	85	86	99	8.3	8.3	100
	六条大麦	カシマムギ	4.10	4.11	-1	5.23	5.23	0	43	42	1	0.0	0.9	-0.9	75	87	86	4.2	4.2	100
		カシマゴール	4.9	-	-	5.23	-	-	44	-	-	0.0	-	-	76	-	-	4.1	-	-
	二条大麦	ミカモゴールデン	4.9	4.9	0	5.22	5.20	2	43	41	2	0.0	0.1	-0.1	90	85	105	5.5	4.9	112
11.21	小麦	農林61号	4.23	4.25	-2	6.9	6.10	-1	47	46	1	0.6	0.7	-0.1	99	93	106	9.3	8.6	108
		さとのそら	4.16	-	-	6.6	-	-	51	-	-	0.0	-	-	85	-	-	8.5	-	-

播種期 (月・日)	麦種	品種名	穂数			有効茎歩合			一穂整粒数			㎡当たり整粒数			粗子実重			整粒重		
			本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)	本年値 (粒)	平年値 (粒)	平年比 (%)	本年値 (万粒)	平年値 (万粒)	平年比 (%)	本年値 (kg/a)	平年値 (kg/a)	平年比 (%)	本年値 (kg/a)	平年値 (kg/a)	平年比 (%)
11.9	小麦	農林61号	697	671	104	39	40	-1	26.5	21.3	124	1.8	1.4	129	73.7	53.9	137	71.4	52.0	137
		さとのそら	823	688	120	40	31	9	21.6	21.1	102	1.8	1.4	129	72.6	56.0	130	70.9	52.9	134
	六条大麦	カシマムギ	593	536	111	36	37	-1	35.4	31.1	114	2.1	1.6	131	78.8	62.2	127	72.0	52.2	138
		カシマゴール	640	-	-	27	-	-	32.5	-	-	2.1	-	-	77.4	-	-	70.0	-	-
	二条大麦	ミカモゴールデン	767	737	104	28	34	-7	14.0	8.5	165	1.1	0.6	183	56.0	43.9	128	47.0	25.1	187
11.21	小麦	農林61号	613	599	102	33	37	-4	27.0	23.3	116	1.8	1.4	129	72.5	53.6	135	70.2	50.0	140
		さとのそら	730	-	-	40	-	-	26.0	-	-	1.7	-	-	70.5	-	-	67.8	-	-

播種期 (月・日)	麦種	品種名	千粒重			容積重			整粒歩合		粗タンパク質含量		外観品質		検査等級		
			本年値 (g)	平年値 (g)	平年比 (%)	本年値 (g)	平年値 (g)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	本年値 (1-9)	平年値 (1-9)	本年	前年	前々年
11.9	小麦	農林61号	38.7	36.6	106	838	824	102	97	96	9.0	8.4	5.0	5.0	2	2	1
		さとのそら	40.0	36.7	109	828	815	102	98	95	9.3	8.7	4.0	4.6	1	1	1
	六条大麦	カシマムギ	34.5	32.0	108	741	709	105	91	84	8.0	7.5	4.5	4.8	1	1	1
		カシマゴール	33.6	-	-	752	-	-	90	-	7.8	-	4.5	-	1	2	-
	二条大麦	ミカモゴールデン	44.0	40.0	110	763	716	107	84	54	7.2	7.0	5.0	5.0	1	1	1
11.21	小麦	農林61号	38.9	36.6	106	832	820	101	97	95	9.0	8.4	5.0	5.1	1	1	1
		さとのそら	39.1	-	-	848	-	-	96	-	9.8	-	5.0	-	1	1	-

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴: 転換2年目(前作大豆)
- 2) 播種期: 平年の播種期は11月10日, 20日
- 3) 播種量: (小麦・六条)0.8kg/a, (二条)1.0kg/a
- 4) 播種様式: 条間30cm, ドリル播き(テープシーダーによる)
- 5) 施肥量: (小麦)N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a, (六条・二条)N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 6) 踏圧: 1月8日(11月9日播種のみ), 1月31日, 3月7日(11月21日播種のみ)
- 7) 追肥: 二条大麦を除く11月9日播種麦類は3月19日に, 11月21日播種小麦は3月29日に窒素成分で0.4kg/aを硫酸で施用した。

【注意】

- 1) 平年値は, 農林61号・カシマムギは平成19～23年播種の5ヵ年, ミカモゴールデンは平成20～23年播種の4ヵ年, 11/9播種さとのそらは平成21～23年播種の3ヵ年の平均値とした。
- 2) 登熟日数は出穂期の翌日から成熟期までの日数, 倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階とした。
- 3) 一穂整粒数・㎡当たり整粒数は, 穂数・整粒重・千粒重から求めた計算値。
- 4) サンプル調製は小麦:2.3mm, 六条:2.2mm, 二条:2.5mmのグレーダーによる。
- 5) 粗タンパク質含量は近赤外分析(インフラテック1241型)により, 水分13.5%換算値とした。
- 6) 外観品質は1(上の上)～9(下の下), 検査等級は全農茨城県本部米穀部米穀総合課により1(1等)・2(2等)・外(規格外)とした。

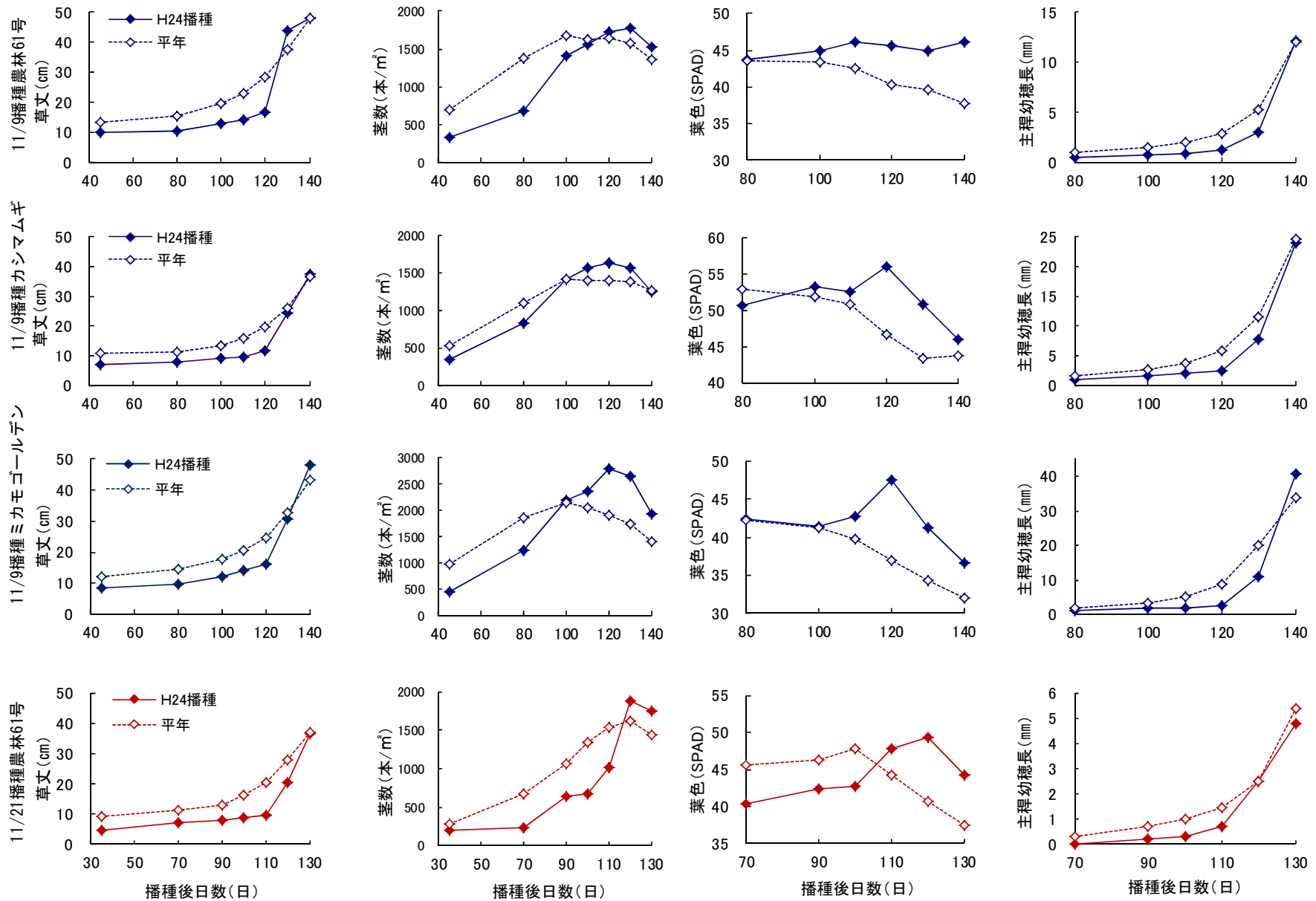


図4 平成24年播種 所内麦類の生育の推移